



清水っ子

校訓「強く伸びよ 夢も育てよ 清水っ子」

ウィンタースポーツ:スキーを満喫!

スキー実技指導、諸々のサポート、ありがとうございました

1月29日(水)は1～3年生が大台スキー場で、1月30日(木)は4～6年生がたざわこスキー場でスキー教室を実施しました。保護者の皆様には、指導者、協力者として、個に応じた助言やお手伝いをしていただき、子どもたちは、「できるようになりたいこと」に向かって、「どんチャレ」を楽しむことができました。おかげさまで、時間いっぱいスキー滑走をすることができ、その中で自分の上達を実感し、更に楽しさが増したようです。たくさんのご協力に感謝申し上げます。

下学年スキー教室



上学年スキー教室



命を守る行動を～シェイクアウト訓練・火災の避難訓練～

インフルエンザの感染拡大防止のため、見合わせていた「シェイクアウト訓練・火災の避難訓練」を31日(金)に実施しました。始業時刻直後の予告無しの訓練でしたが、大きなパニックがなく、これまでの避難訓練で学んできたことを生かし、落ち着いて真剣に取り組んでいました。訓練を通して、地震でゆれている最中は「まず低く・頭を守り・動かない」安全行動をとること、ゆれが収まったら「お・は・し・も・ち」で避難することを改めて確認することができました。避難後、子どもたちに、「地震は、いつ・どこで起きるか分かりません。どんなときでも、必ず「まず低く」「頭を守り」「うごかない」をやるのが大切です。そして、ゆれがおさまったら『お・は・し・も・ち』を守って避難することが大切です。大きな地震の後は、火災が起きることもあります。空気が乾燥し風が強い冬は、あっという間に燃え広がります。有害なガスも発生します。なるべく吸い込まないように鼻と口をハンカチなどで覆って避難しなければ危ないです。しっかり振り返りをして、命を守る力を高めましょう。」という話をしました。いつ起きるか分からない災害に備え、ご家庭でも避難経路や連絡方法をお子さんと話し合い、確認してください。

事前参加登録受付中

大仙市で23日にシェイクアウト訓練

大仙市の「命を守る」1分間の防災行動訓練「シェイクアウト訓練」が今月23日午前11時に行われる。シェイクアウト訓練は、大地震が発生したと想定できあがり、揺れが収まるまで1分間の安全行動を継続する。参加者は「まず低く」「頭を守り」「動かない」の安全行動をとり、各家庭や学校など、いすゞとくまの安全行動を継続する。参加者は「まず低く」「頭を守り」「動かない」の安全行動をとり、各家庭や学校など、いすゞとくまの安全行動を継続する。参加者は「まず低く」「頭を守り」「動かない」の安全行動をとり、各家庭や学校など、いすゞとくまの安全行動を継続する。



境内の湧水で身を濡れる



神社に梵天が到着

けんか梵天勇壮に

八坂神社の梵天奉納

大仙市清水の八坂神社で19日、冬の風物詩「けんか梵天奉納」が行われた。色鮮やかな布と御幣で飾られた梵天7本が集まり、清水小学校から分神し町に運ばれた。無事奉納された。境内に湧水がある八坂神社は708年(大正3年)、高野八坂神社から分神し祀られた歴史と伝統を持つ。その昔々しきから、けんか梵天の異名をとる梵天奉納が始まったのは500年以上前の徳島時代ともいわれ、明治のはじめ頃には両国高野神社に奉納された。梵天の異名をとる梵天奉納が始まったのは500年以上前の徳島時代ともいわれ、明治のはじめ頃には両国高野神社に奉納された。梵天の異名をとる梵天奉納が始まったのは500年以上前の徳島時代ともいわれ、明治のはじめ頃には両国高野神社に奉納された。



奉納を囲み、ちみ合う児童と男衆



男衆の梵天を持ち帰る



梵天環を歌って景気をつける



続々と集結する地域の梵天

八坂神社の梵天奉納は、昔々しきから、けんか梵天の異名をとる梵天奉納が始まったのは500年以上前の徳島時代ともいわれ、明治のはじめ頃には両国高野神社に奉納された。梵天の異名をとる梵天奉納が始まったのは500年以上前の徳島時代ともいわれ、明治のはじめ頃には両国高野神社に奉納された。



元気いっぱい突入



激しくちみ合う男衆

梵天奉納の様子は、FMはなび「パワーフライデーParty」の放送は、「清水小学校梵天」と検索すると見ることが出来ます。